

C I M試行

希望工事は16件

活用に応じ優遇措置

国土交通省は、今年度から始めたC I M（コンストラクション・インフォメーション・モデリング）の試行工事のうち、施工者からの提案を受けて実施する希望工事が16件となったことを明らかにした。既に12件と契約済みで、残る案件も順次契約を進める。希望工事では、C I Mの活用

状況に応じた成績評定の加点といったインセンティブの付与方法などを検証する予定で、企業側からもC I M導入による施工の効率化や企業評価での効果について、一定の関心が寄せられた格好だ。

Ⅱ 1面参照

希望工事は、入札公告時にC I Mの活用提案を施工者側から受け付ける工事であることを特記仕様書に記載し、契約後に施工者の提案を受けてC I Mを試行するもの。土工やP C、橋梁上部工、トンネルなどを対象としている。設計の段階ではC I Mを導入し

ておらず、施工面でのメリットを検証する。工事全体での活用のほか、部分的な活用も可能としている。

試行では、C I Mの活用状況に応じたインセンティブの付与のほか、どの程度の検証費用が必要になるかも探る予定だ。

C I Mの施工段階での試行は、希望工事のほか指定工事

建設通信新聞

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中伊勢 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| ⑬ 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |

平成25年11月28日(朝)・夕) P 2